

みんなのしあわせ

主な内容

- 令和7年度水戸市社協の事業計画と予算 … 2～3P
- ご芳志ありがとうございました …… 7P
- 令和7年度社協会員会費を募集します …… 4～5P
- ボランティアセンターだより …… 8P
- みと社協NEWS …… 6P

令和7年に金婚(結婚50年)を迎えられる皆さまへ

第52回 金婚祝賀会を開催いたします

皆さまのお申込みをおまちしております

- ・開催日 令和7年**11月21日**(金)
(受付 12時30分～)
- ・会場 水戸市民会館
(水戸市泉町1丁目7番1号)
- ・該当者 昭和50年に結婚し、
令和7年1月1日現在市内に居
住されているご夫妻
※昨年までの該当者で申込されてい
ない方は、お問い合わせください。
- ・申込方法 ①郵便番号・住所
②お住まいの小校区
③ご夫妻の氏名(ふりがな)
④年齢
⑤電話番号
⑥結婚年月日
記入の上、ハガキまたはFAXにて
お申込みください。
※お申込みをされたご夫妻に受付
完了ハガキを送付いたします。
- ・申込期限 令和7年7月31日(木)

式典の様子



主催者や来賓の皆さまから祝辞などをいただきます。

写真撮影



プロのカメラマンによる
ご夫妻の記念撮影を行います。

アトラクション



演奏や歌で祝賀会を彩ります。

お申し込みをいただきました
ご夫妻には、**10月頃に別途、
招待状を送付いたします。**

申 込
問 合 せ 先

〒311-4141 水戸市赤塚1-1
水戸市社会福祉協議会 地域福祉推進係
☎ 029-309-5001 FAX 029-309-5525
メールアドレス chiiki@mito-syakyo.or.jp

令和7年度
水戸市社協の
事業計画と予算

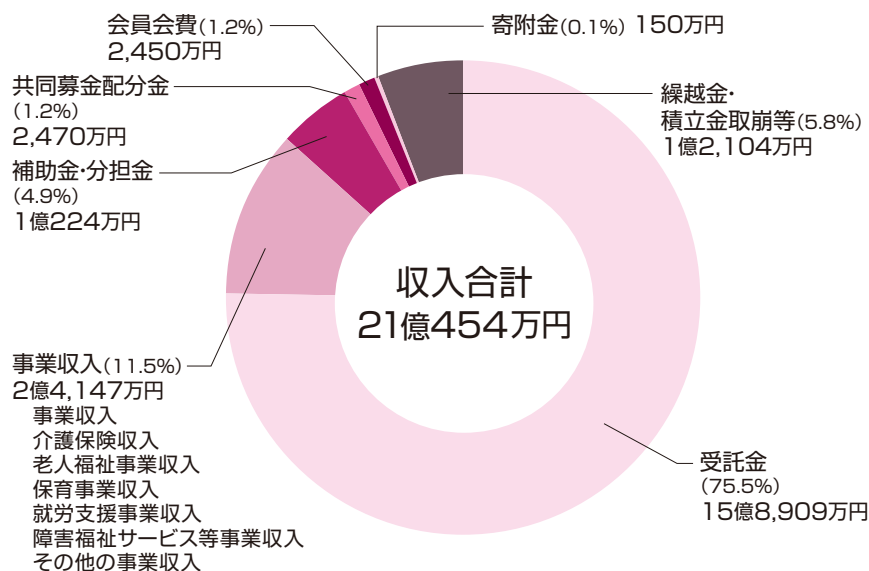
「福祉のまち水戸」の実現に向けた各部門の
新規事業重点事業を中心に予算と併せて
ご紹介します。

【問合せ】総務企画課(☎029-309-5001)

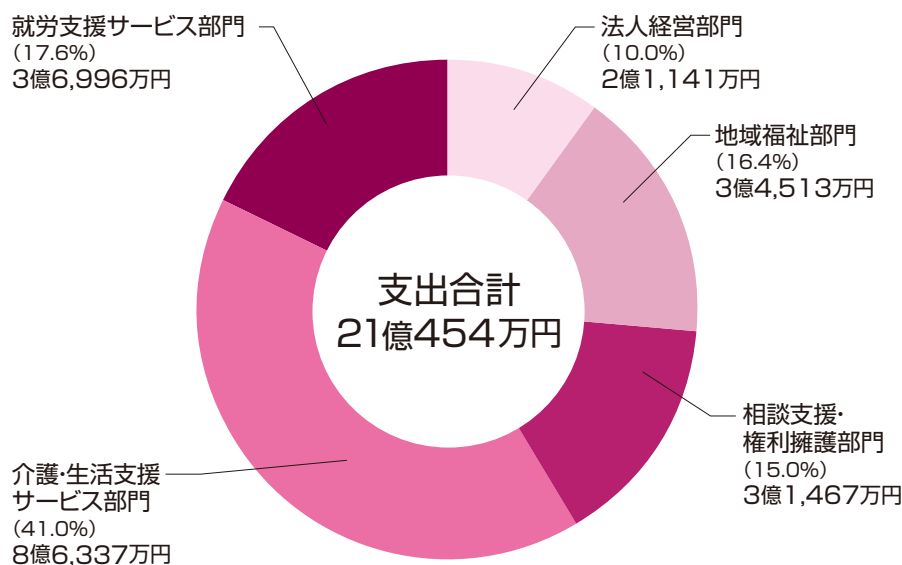


詳しい内容は、ホーム
ページをご覧ください。

収入の部



支出の部



事業計画 (部門別)

就労支援サービス部門

就労支援施設・事業の運営

一般就労を目指す障害者、施設で働く喜びを得て生活の充実を図りたい障害者が利用する施設・事業を運営します。面談や担当者会議などを通して、利用者個々の希望を十分に把握し、施設での作業や一般就労を支援します。自主制作品の販売促進を図ることで、利用者の工賃向上を目指します。また、令和7年度より、利用者のご希望に沿うよう送迎サービスの拡大実施を進めます。

介護・生活支援 サービス部門

生活支援施設・事業の運営

介護や生活に支援を必要とする高齢者や障害者を対象とした施設・事業を運営します。また、未就学児をお預かりする事業も運営します。利用者・家族・相談支援事業所とのコミュニケーションを大切に、利用者本位の個別支援計画に沿った支援を行います。感染症対策・虐待防止・災害時対応などの計画を事前に準備し、より良い、安全安心なサービスを提供します。

相談支援・権利擁護部門

重点 「生活困窮者 自立相談支援室」の運営

生活に困っている方に対して、「自立相談支援事業」、「住居確保給付金」、「就労準備支援事業」、「家計改善支援事業」、「居住支援事業」、「子どもの学習・生活支援事業」等の事業を活用しながら、自立した生活が送れるように支援します。

新規 住まいの 総合相談支援事業

生活困窮者に限らず、住まいに関する相談を広く受け付け、住宅関係機関や居住支援法人等と連携し、住まいに課題を抱える方を支援します。

重点 「権利擁護サポート センター」の運営

認知症、知的障害、精神障害などの理由により、判断能力に支援を要する方の意思を尊重し、住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らし続けられるように支援を行います。

法人経営部門

広報啓発事業

広報紙「みんなのしあわせ」(年4回発行)の他に、ホームページやSNS(フェイスブック、エックス、インスタグラムなど)を活用し、個人情報取り扱いに留意しながら幅広い年代への情報提供を行います。

また、10月に開催される社会福祉大会において、社会福祉活動に優れた働きをした方及び社会福祉活動に協力援助した功績が顕著な方に顕彰を行います。

地域福祉部門

重点 会員会費募集

地域福祉の原動力であり、社協の事業を支える柱となる社協会員会費の趣旨をご理解いただくとともに、多くの皆さまに会員となっていただけよう、本会事業の理解促進を図ります。また、特別・賛助・団体会員の拡充を含め、会員拡大に努めます。(4～5ページに特集を掲載しておりますのでご覧ください。)

重点 生活支援体制整備事業

誰もがともに支えあう新たな地域づくりの推進を図るため、地域住民、支部、地域組織、行政、各種団体、企業等と連携し、地域課題を協議検討する会議(協議体)の立ち上げ運営から、課題解決につながる社会資源創出の取り組みを支援します。

重点 「福寿のつどい」

「幸福」と「長寿」を合わせ「福寿」とし、新たなキーワードのもと「福寿のつどい」を開催しています。これまで多年にわたり、社会にご尽力いただいたことに感謝と敬意を表し、地域に親しまれる活動を目指します。また、参加者が一堂に会し懇談を行うことで、外出と地域交流により、地域活動に目を向けるきっかけづくりを行います。

重点 支部活動・地域でつながる 支えあい活動の推進

社協支部間の交流を促進し、地域の課題を共有することで、支部活動の活発化を図ります。地域状況に応じた検討の場、社会参加に繋がる集いの場など、新しい社会資源の創出を幅広く支援します。また、世代を問わず様々な住民が集える場づくりなど、多様な考えを持つ住民同士がつながり支えあう地域づくりを進めます。

令和7年度 社協会員会費を募集します

【問合せ】 地域福祉推進係 ☎029-309-5001

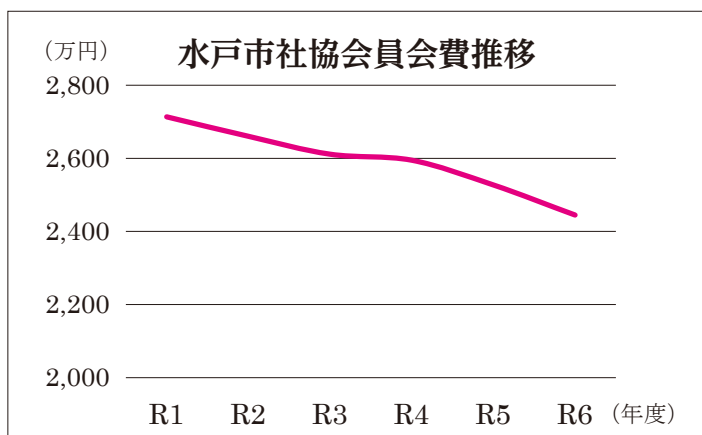


しあわせ(福祉)を実感できる 「地域共生のまち・水戸」を目指して ～皆さまのご協力をお願いします～

本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができるふれあいと優しさあふれる福祉のまち「水戸」を目指し活動しています。その事業の財源は、行政からの補助金及び、市民の皆さまからの会員会費や共同募金で賄われています。お寄せいただいた会員会費は、市内で実施している様々な福祉活動に活用され、身近な地域の「支え合い・助け合い活動」につながります。

しかしながら、多様化する地域社会のなかで、地域のつながりのあり方も変容しており、会員会費は、年々減少を続けています。(グラフ参照)

誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせる「福祉のまち水戸」の実現のために、より多くの皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



会員会費の年額

- ・ 一般会員… 500円以上
(一世帯ごと)
- ・ 特別会員…1,000円以上
(個人1人ごと)
- ・ 団体会員…3,000円以上
(福祉施設、団体等ごとに)
- ・ 賛助会員…5,000円以上
(篤志家、企業)

会員の声

地域福祉の中核としての活躍を応援しています

地域福祉の中核として、福祉に関するあらゆる情報発信をしていただいております、私たち事業所として大変助かっております。

福祉は、行政から直接というイメージがありましたが、今は社協が窓口となって行うものも増え、やはり水戸の福祉の中心となっていると感じます。

各地区の福寿のつどいや交流会などの開催、いきいき交流センターでの各種講座の開講、発表会や展示会の開催により、地域の高齢者から生きがいになっていると伺っています。

あかしあでは、子育て世代に向けた行事や育児相談などが行われており、さらなる子どもへの活動を期待します。

これからも水戸市社協の地域福祉活動を応援しています。



賛助会員の一般社団法人 春風
篠原昇さんにお話を伺いました

団体会員・賛助会員の加入へのご協力をお願いいたします。

市民の皆さまからお寄せいただく社協会員会費の他に、福祉施設や団体、企業や篤志家の皆さまにご加入いただく、団体会員・賛助会員があります。

いただきました会費は、地域で行う福祉活動の資金となります。地域福祉貢献活動にご協力をお願いします。



皆さまより集められた社協会費は、各種事業に活用されています。

会費が支える事業内容

250円
各支部の福祉活動に

例 ・サロン活動
・福寿のつどい
・ひとり暮らし
高齢者の食事会



100円
社会福祉の
普及活動

50円
ボランティア
活動の支援

30円
心配ごと相談

15円
金婚祝賀会

10円
社会福祉大会

45円
事業実施の
ための経費



ひとり暮らし高齢者の食事会

住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう、つながりづくりをしています。

◀ 赤塚地区の様子



心配ごと相談

あらゆる相談に無料で応じています。



多世代交流事業

小学生、中学生の子どもたちと地域シニアのコミュニティ交流を深めています。

◀ 見川地区の様子



mito こどもボランティア隊

身近な地域活動や福祉体験を通して、支え合いやボランティア活動の楽しさを学びます。

福寿のつどい

(各地区にて開催)

対象となられた皆さまをお迎えし、各地区、工夫を凝らした催しを行っています。

上中妻地区の様子 ▶



福祉講演会 ～防災シミュレーション～

3月8日(土)、水戸市福祉ボランティア会館にて、「福祉講演会～防災シミュレーション～」を開催し、30名が参加されました。

公益財団法人日本ケアフィット共育機構の防災介助士インストラクター2名を講師に招き、災害をイメージし、避難の際、要支援者への避難支援方法を実習方式で学びました。

参加された方から、「参加型はとても有意義で学ぶことが多かった」「これからも防災について繰り返し開催してほしい！」などの声が聞かれ、有意義な研修であったことが伺えました。



新たな「身体障害者デイサービスセンターあかつか」 についてのお知らせ



令和7年3月末日をもちまして、老人デイサービスセンターあかつか及び身体障害者福祉センターつどいは業務を終了しました。ご利用者およびご家族をはじめ、関係機関、サービス関係者の皆さまには、長きにわたり運営へのご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

同事業所の閉所に伴い、令和7年4月1日(火)より身体障害者デイサービスセンターあかつか・身体障害者福祉センターつどいの2つの事業所が合併し、新たに「身体障害者デイサービスセンターあかつか」がスタートしました。合併後もご利用者に寄り添い、より一層、サービスの提供に努める所存でございます。今後とも変わらぬご支援ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

身体障害者デイサービスセンターあかつか
所在地 水戸市赤塚1丁目1番地 TEL 029-309-6633

みなさまのご芳志ありがとうございました

ご寄付は福祉施設等に有効に活用させていただきました。

水戸市社会福祉協議会

令和7年2月～令和7年4月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

水戸中央郵便局OB/内原一區子供会/荘司良一/内原七区子供会/谷中則子/いきいき交流センター

ふれあい太極拳教室/五軒地区会ふあいぶたうんコミュニティ/(公社)水戸法人会女性部会/匿名4名

(令和6年度累計額 2,252,026円 令和7年度累計額 2,502円)

使用済み切手・プリペイドカード類・物品等

明治安田生命相互会社水戸支社水戸東営業部/サークル点心/混声合唱団コール水戸/常磐女性会/水戸市常磐市民センター/水戸保護観察所社会貢献活動係/水戸市シルバー人材センター女性委員会/手話サークルたんばの会/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部/水戸杉崎郵便局/福祉体験サポーターズ/ミュージックベル28/響(ひびき)/水戸五軒女性会/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会笠原支部/水戸ヤクルト販売株/水戸河和田郵便局/おはなしふく会/石川げんこつの会/野菊の会/水戸市シルバー人材センター手芸サークル/株ロングライフ/茨城県退職公務員連盟水戸支部/水戸市保健所/たまり場かねた/レディスピア/四つばの会/手話サークルさくらんぼ/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会中央支部/茨城県年金協会/水戸チアフルライオンズクラブ/袴塚俳句/さくらい商会/パーキンソン病友の会茨城県支部/ASA上水戸見和栗原新聞舗/下野ソフトバレー/ばるーん・レインボー/歌謡ボランティアハーモニー/ナルク水戸/(公社)水戸法人会女性部会/ベルサポ/水戸手話を学ぶ会/常陽ボランティア倶楽部/園芸ボランティア「花 hana」/あおい玩具株/石川ふれあい電話と輪の会/水戸市立西部図書館/関東自動車共済協同組合/有カネミツ商会/株匠建築研究室/水戸シニアアンサンブル/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部/水戸要約筆記サークル萌/茨城県隊友会水戸支部/ボランティア「コスモス」/水戸市農業環境整備課/明治安田生命相互会社水戸支社水戸西営業部/布の花/はつまつ水戸交友会/葉山荘俳句会/水戸市社会福祉協議会緑岡支部/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部/城東女性会/株カネツ/マルイチ自動車株/水戸市中央郵便局OB/木村裕子/坂本勝江/古橋成三/渡辺政明/小林佳代子/井坂東志行/菱沼由美子/市川由里子/遠西易子/塙康子/矢野間雅道/和泉京佑/和泉優奈/曾根孝次/大谷光志/雨貝昭十四/荻谷忠士/堀江君子/荻沼ひさ子/大槻恭子/会沢須美江/市毛充/川隅弘子/小菅由紀子/村上ふみよ/宮下かし子/高梨依子/天海亨/外岡健夫/茅原一夫/廣東道博/藤井明子/雑賀大介/川村和雄/高倉洋治

〈物品をいただきました〉



水戸ヤクルト販売株様

〈物品をいただきました〉



茨城県退職公務員連盟水戸支部様

〈寄付金をいただきました〉



五軒地区会ふあいぶたうんコミュニティ様

〈物品をいただきました〉



水戸チアフルライオンズクラブ様

〈物品をいただきました〉



ASA上水戸見和栗原新聞舗様

〈寄付金をいただきました〉



(公社)水戸法人会女性部会様

〈物品をいただきました〉



常陽ボランティア倶楽部様

〈物品をいただきました〉



明治安田生命相互会社水戸支社水戸西営業部様

広報紙編集委員から



近年、若年層を中心に「オーバードーズ(過剰摂取・過量服薬)」が増加し、社会問題になっています。薬局やドラッグストアで簡単に購入できる風邪薬などを、用法や用量を守らずに大量に飲み続けることです。悩み事があっても誰にも相談できずにオーバードーズになってしまうのです。家族や友人が悩みに気づいてあげることができたら、大切な命を守ることができます。

障害のある方、ひとり暮らしの高齢者などと同様に若年層にも、地域で見守り、支援ができれば心強いですね。(田上 恵子 記)

編集発行 水戸市社会福祉協議会広報紙編集委員会
社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)

TEL 029-309-5001

FAX 029-309-5525

URL <https://www.mito-syakyo.or.jp>

E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
<https://www.mito-syakyo.or.jp>
Eメール bora@mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～16:30



広げよう 心のふれあい ボランティア

ボランティアサークル研修会・連絡会を開催しました

4月12日(土)にボランティアサークル研修会・連絡会を開催しました。

水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部、朗読の会「こだま」、ヘルマンハーブの演奏で活動する個人ボランティアの種村厚子さんから、日頃の活動の成果を発表していただきました。体操で健康に体を動かし、茨城弁交じりの迫力ある朗読を聞き、素敵な音色の音楽を聴き、楽しい時間はあっという間でした。

また、水戸おもちゃクリニックは、新たな仲間を増やして更にサークルを盛り上げて行こうと、独自のボランティア養成を行った話をしてくださいました。

当日は88名の参加者があり、大変盛況のうちに開催することができました。ボランティアセンターではこれからも皆さまの活動をお手伝いさせていただきます。



シルバーリハビリ体操
指導士の会西部支部



朗読の会「こだま」



種村厚子さん
(ヘルマンハーブ)



水戸おもちゃクリニック

イベント機材レンタルサービス

貸出条件 市内で開催する多世代交流行事や町内会でイベントを行う団体などへ貸出します。
(例：地域の夏祭り、〇〇地区ふれあいまつりなど)

- ・ポップコーン機
- ・綿菓子機
- ・かき氷機(手動または電動)

レンタル料(使用日1日につき) 各種1台あたり **2,000円**



その他、無料でポッチャセット、福祉体験器材、プロジェクター(スクリーン含む)なども貸し出しを行っています。

福祉体験教室開催のお知らせ

(1) 手話・要約筆記体験教室 定員15名

- ① 7月26日(土) 13:00～15:00(手話)
 - ② 7月27日(日) 13:00～15:00(要約筆記)
- ※こちらの教室は2日間の日程となります。

(2) 手話体験教室 定員15名

- 8月16日(土) 13:30～15:30
- ※手話体験教室のみとなります。

(3) 点字体験教室 定員各15名

- 8月5日(火) ① 10:00～12:00
- ② 13:00～15:00 ※①と②いずれか

会場 水戸市福祉ボランティア会館

申し込み (1) 7月 1日(火) 9:30～

(2) (3) 7月15日(火) 9:30～

※いずれも先着順となります。

..... 令和7年度ボランティアサークル活動パネル展開催のお知らせ

●場所 水戸市福祉ボランティア会館ロビー(水戸市赤塚1-1 ミオス2階)

●期間 7月23日(水)から8月17日(日) 9:00～21:00(祝日は休館/日曜日は17:00まで)